

駅の改札がお店に！「もののわ」始めます！

JR東日本グループの株式会社JR中央ラインモール（本社:東京都小金井市/代表取締役社長:石井圭）は、JR中央線国立駅の窓口にて、ここでしか手に入らない逸品を駅社員が販売する新しい形のお店「もののわ」を開始します。

きっぷの精算や各種ご案内をする駅の改札窓口において、きっぷ以外の商品を販売する新しい取り組みで、SDGs実現に向けた一環としても、チャレンジしてまいります。

改札内に設置されたショーケースに、「少量しかつukれないもの」や「商品にストーリーがあるもの」など、ここでしか手に入らない逸品を展示し、ご購入を希望するお客さまには改札でお声がけいただき、社員が販売いたします（お支払いは Suica・クレジットカードのみ）。

販売する商品は、第一弾として、就労支援施設等で障がい者の皆さまがつくった作品とし、別紙の通り1週間おきに入れ替えます。また、販売時間は10～17時とさせていただきます（改札業務の状況によりお待ちいただく場合もございます）。

「もののわ」は、いつも使う駅の改札で、ここにしかない「もの」と出逢い、その出逢いの「わ」が沿線に広がってほしい、そのような想いで、国立駅の社員が名付けました。



商品展示ボックス



駅社員による販売

（写真はイメージです。）

スケジュールと販売商品等（予定）

スケジュール	販売商品イメージ／事業者
12月14日（月） ～20日（日）	  studio pepe（豊島区） Hachisu（立川市）
21日（月） ～27日（日）	 第2あとリエトントン（東大和市）
28日（月） ～1月3日（日）	 やすらぎの杜（練馬区）
4日（月） ～11日（月・祝）	 Hachisu（立川市）